

# 笑ってごらん

第 673 号 2020. 2. 6 発行

～今日の格言～

自分に思いやりが足りない人ほど

相手に思いやりを求める。

(美輪明宏)



私の足のサイズは 29cm。靴を買うにあたっては苦勞を強いられてきた。幸い今は「大きいサイズ専門店」や通販などもあるので、ある程度悩みは解消された。

一番難儀したのは高校時代。応援団に所属していたので、革靴を履かねばならなかった。当時一番大きかった 27cm の革靴を買い、ゴルフシューズの形態安定用に使う器具でもって革を伸ばして履いていた。

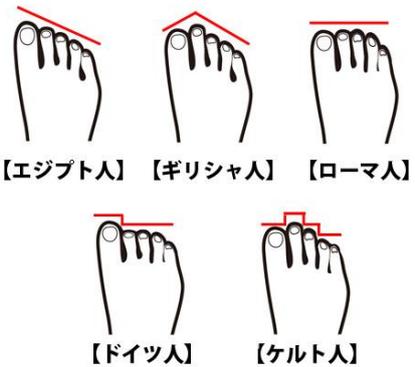
しかし、さらに不幸なことに私の足は第 2 指が長い「ギリシャ人型」。そもそもサイズの小さいキツイ靴を無理矢理履いているので、かかとだけではなく、爪先にも負担がかかる。靴が馴染むまではあちこち靴擦れができて大変だった。

そのころの影響だろうか、第 2 指の爪はクルン

と内巻きに生えて切り辛くなった。

足の形による性格判断もあるようなので、興味ある人は検索してみたい。

冒頭から変な話題で…、あしからず。



## 基礎・基本

(2月3日 看護学科専門課程入学説明会挨拶内容)

新型コロナウイルスの感染者が中国本土で約2万人にのぼると報じられている。

ある有識者の見解では「このウイルス、感染力は高いものの、重篤な状態に陥るものではない」という。では、なぜここまで広がったか。よくわからないウイルスであるために初期判断が甘かった、春節(旧正月)で人の移動が多かった、不衛生な環境であった、などいろいろな指摘がある。

現在マスクを着用している生徒が多いが、正しく着用しているかどうか。着けたり外したり、顔に触れる面を机に付けて置いたり、あごマスクをしたりしてはいないか。

このウイルスは飛沫感染だという。飛沫感染とは罹患者の咳やくしゃみを介してウイルスが飛び散ることによって起こる。とすれば、ウイルスが付着した机などを触った手で目鼻を触ったり、その手で物を食べたりすると感染してしまう。手洗い・うがいがいかに大切か。

現在、この新型肺炎について日々報じられているために国民の予防意識が高く、例年に比べてインフルエンザ罹患者が少ない、とも言われる。学習も同じ。何事にも意識高く臨み、基礎・基本への取り組みを怠らない姿勢が大切であると言える。

そこかしこで梅の花を見かけるようになった。先代理事長が加世田女子高等学校開校に際し、その清楚かつ柔らかなイメージを校歌に込めた。

『白梅かおる希望の園 うるわし自然を母として

向学ひめた乙女らの 学びの窓は輝きて 加世田女子高 幸多し』

現在も「しらうめ」は女子寮の名称として残っている。

